

プログラム

< 1日目 > 11月2日(土) 第19回日本先進糖尿病治療研究会

—— 第1会場 (2階ホール) ——

開会挨拶 10:00 ~ 10:05

浦上 達彦 (第19回日本先進糖尿病治療研究会 当番世話人 日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野)

一般演題 1 10:05 ~ 10:55

座長：梶尾 裕 (国立国際医療研究センター病院 糖尿病内分泌代謝科)

清水 一紀 (心臓病センター榊原病院 糖尿病内科)

演者：OP1-1 城尾 正彦 (地域医療機能推進機構 (JCHO) 九州病院 小児科)

「知的障害のある1型糖尿病患者にインスリンポンプを導入し、保護者のQOLの改善に成功した1例」

OP1-2 澤木 秀明 (澤木内科・糖尿病クリニック / 大阪医科大学内科学 I (糖尿病代謝・内分泌内科))

「ノボペン エコーのメモリー機能が高齢1型糖尿病患者のインスリン注射実施の見守りに役立った1例」

OP1-3 陳 慶祥 (社会医療法人愛仁会高槻病院糖尿病内分泌内科)

「当院で経験したSAPによる血糖管理を行った1型糖尿病合併妊娠の3例」

OP1-4 西村 理明 (東京慈恵会医科大学糖尿病・代謝・内分泌内科)

「糖尿病患者の介護者及び第三者における点鼻又は筋肉内注射グルカゴンの模擬投与における完遂度の検討」

OP1-5 林 哲範 (北里大学医学部内分泌代謝内科学 / University of Minnesota Medical School Department of Pediatric Nephrology)

「糖尿病血液透析患者の透析関連低血糖の発現頻度～CGMによる検討～」

一般演題 2 10:55 ~ 11:45

座長：中村 直登 (済生会京都府病院)

中山 ひとみ (久留米大学医学部内科学講座 内分泌代謝内科部門 / 筑後市立病院 内分泌・代謝内科)

演者：OP2-1 小出 景子 (永寿総合病院糖尿病臨床研究センター)

「広範な腹部の脂肪萎縮症を合併したインスリンポンプ例」

OP2-2 高吉 倫史 (神戸大学医学部附属病院糖尿病・内分泌内科)

「1型糖尿病患者における早朝超速効型インスリン投与がもたらす朝食前後での血糖変動の検討」

OP2-3 広瀬 正和 (D Medical Clinic Osaka)

「1型糖尿病患者におけるケトアシドーシス治療時の高用量インスリン注入治療の安全性」

OP2-4 三井 由加里 (徳島大学病院 内分泌・代謝内科)

「頻回インスリン注射療法下の1型糖尿病患者における基礎インスリン比率の検討」

OP2-5 沈 卓 (東京女子医科大学 糖尿病センター内科)

「1型糖尿病に対するSGLT2阻害薬の有効性と安全性」

日本先進糖尿病治療研究会総会 11:50 ~ 12:10

ランチョンセミナー1 12:20 ~ 13:10

共催：武田薬品工業株式会社

座長：津田 晶子（新潟医療生活協同組合 木戸病院 内科・糖尿病センター）

演者：鈴木 亮（東京医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）

「高齢者糖尿病の先進治療と課題を考える」

一般演題3 13:20 ~ 14:00

座長：広瀬 正和（D Medical Clinic Osaka）

廣田 勇士（神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）

演者：OP3-1 村田 敬（国立病院機構京都医療センター 糖尿病センター）

「リアルタイム持続血糖測定器（CGM）センサーのアドヒアランスとインスリンポンプ療法におけるQOLの関連（PARCS研究第2報）」

OP3-2 大東 真菜（兵庫医科大学 内科学 糖尿病・内分泌・代謝科）

「1型糖尿病および2型糖尿病におけるCGMを用いた血糖変動の評価」

OP3-3 峯 佑介（日本大学病院 総合診療センター 小児科）

「小児1型糖尿病患者におけるDexcom G4 PLATINUMシステムの有用性の検討」

OP3-4 前田 泰孝（医療法人南昌江内科クリニック / 一般社団法人南糖尿病臨床研究センター）

「1型糖尿病患者における細小血管障害と血糖変動の関係：量的・時間的変動を示すCGMメトリクス的重要性」

一般演題4 14:00 ~ 14:50

座長：大杉 満（国立国際医療研究センター 糖尿病内分泌代謝科 / 糖尿病情報センター）

鈴木 潤一（公立阿伎留医療センター小児科）

演者：OP4-1 伊藤 大貴（群馬大学医学部附属病院内分泌糖尿病内科）

「健常者におけるフラッシュグルコースモニタリングのMARDを規定する因子の解析」

OP4-2 百瀬 崇（東京都立多摩総合医療センター 内分泌代謝内科）

「2型糖尿病患者でのFGM使用はQOLを改善する」

OP4-3 桑原 怜未（日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野）

「フラッシュグルコースモニタリングシステムにおけるeA1cとHbA1cの相関について」

OP4-4 黒田 暁生（徳島大学先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター / 寺沢病院内科）

「Time-In-RangeとHbA1cとの関連～HbA1cと組み合わせる血糖管理方法～」

OP4-5 的場 健太（北里大学医学部 内分泌代謝内科学）

「糖尿病血液透析患者におけるiPro2とリブレProの正確性の比較検討」

一般演題5 14:50 ~ 15:30

座長：黒田 暁生（徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

村田 敬（独）国立病院機構 京都医療センター 糖尿病センター）

演者：OP5-1 穂積 かおり（神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）

「SAP 療法中 1 型糖尿病患者におけるカニューレ交換後の血糖推移に関する検討」

OP5-2 山本 あかね（神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科）

「SAP 療法中の 1 型糖尿病患者における PLGS 機能導入半年後の効果についての検討」

OP5-3 志賀 健太郎（横浜市立大学大学市民総合医療センター 小児総合医療センター）

「幼児期発症の 1 型糖尿病 SAP 療法の利点と問題点」

OP5-4 土田 由紀子（東京女子医科大学病院 看護部）

「パーソナル CGM 搭載インスリンポンプ (SAP) 導入後のトラブルから指導内容の検討」

特別講演 1 15:30 ~ 16:30 共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：小林 哲郎（公益財団法人 冲中記念成人病研究所）

演者：浦上 達彦（日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野）

「TIR をいかに利用するか」

合同シンポジウム 16:30 ~ 18:30 共催：アストラゼネカ株式会社 / アボットジャパン株式会社 / テルモ株式会社 / 日本メドトロニック株式会社

「インスリンポンプと CGM を中心とした今後の展望」

座長：西村 理明（東京慈恵会医科大学 糖尿病・代謝・内分泌内科）

三浦 順之助（東京女子医科大学 糖尿病センター）

演者：1 松久 宗英（徳島大学 先端酵素学研究所 糖尿病臨床・研究開発センター）

「先進糖尿病治療の重症低血糖への効果」

2 浦上 達彦（日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野）

「フラッシュグルコースモニタリング」

3 廣田 勇士（神戸大学医学部附属病院 糖尿病内分泌内科）

「リアルタイム CGM の現状と今後の展望」

4 阿比留 教生（長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 内分泌・代謝内科学分野）

「新しい 1 型糖尿病の補助療法；SGLT2 阻害薬の適正使用のためのリスクマネージメント」

———— 第 2 会場（3 階 303） ————

ランチョンセミナー 2 12:20 ~ 13:10 共催：サノフィ株式会社

座長：島田 朗（埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科）

演者：浦上 達彦（日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野）

「追加インスリン、基礎インスリンを有効に使うには」

ハンズオンセミナー 1 14:30 ~ 15:20 共催：テルモ株式会社

パッチ式インスリンポンプ「メディセーフウィズ」の使用法のハンズオン

< 2日目 > 11月3日(日) 第17回1型糖尿病研究会

—— 第1会場(2階ホール) ——

モーニングセミナー 8:00 ~ 8:50

共催: MSD 株式会社

座長: 大杉 満 (国立国際医療研究センター 糖尿病内分泌代謝科 / 糖尿病情報センター)

演者: 税所 芳史 (慶應義塾大学医学部 腎臓内分泌代謝内科)

「 β 細胞から考える糖尿病治療: DPP-4 阻害薬・SGLT2 阻害薬の位置づけ」

一般演題6 9:00 ~ 10:00

座長: 高橋 和真 (岩手県立大学 看護学部・看護学研究科 基礎看護学講座)

安田 尚史 (神戸大学大学院 保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野)

演者: OP6-1 田中 紗織 (神戸大学大学院 保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野)

「SR-A 欠損 NOD マウスへの LPS 投与による 1 型糖尿病発症抑制とそのメカニズムの検討」

OP6-2 二里 哲朗 (長崎大学大学院 医歯薬学総合研究科 先進予防医学共同専攻 / 長崎大学病院 内分泌代謝内科)

「パイオニア転写因子 IRF4 による NOD マウスの自然免疫細胞を介した 1 型糖尿病発症への関与」

OP6-3 近藤 佑一 (神戸大学大学院 保健学研究科 パブリックヘルス領域 健康科学分野)

「Semaphorin7A の 1 型糖尿病発症過程における発現の変化」

OP6-4 望月 翔太 (東京女子医科大学 糖尿病センター / 東京女子医科大学先端生命医学研究所)

「iPS 細胞由来膵前駆細胞とラット脂肪由来幹細胞の遠心共培養シートの移植法の確立」

OP6-5 滝田 美夏子 (沖中記念成人病研究所 / 東京女子医科大学糖尿病センター内科)

「劇症 1 型糖尿病における膵病理の特徴」

OP6-6 羽井佐 彬文 (埼玉医科大学内分泌糖尿病内科)

「抗 GAD 抗体 EIA 法陽性緩徐進行 1 型糖尿病における疾患感受性アリルに関する検討」

一般演題7 10:00 ~ 10:50

座長: 及川 洋一 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

川崎 英二 (新古賀病院 糖尿病センター)

演者: OP7-1 吉田 圭 (日本大学医学部 小児科学系 小児科学分野)

「急性発症小児 1 型糖尿病におけるグルカゴン負荷試験とインスリン分泌枯渇予測因子の検討」

OP7-2 橘 恵 (大阪医科大学 内科学 (I))

「抗 PD-1 抗体薬投与後に発症する 1 型糖尿病 (第 2 報)」

OP7-3 今村 修三 (近畿大学医学部内分泌・代謝・糖尿病内科)

「1 型糖尿病における残存インスリン分泌能指標としての食事負荷後 CPR 値」

OP7-4 伊藤 文子 (長崎大学病院 内分泌・代謝内科)

「日本人 1 型糖尿病におけるグルカゴン分泌異常」

OP7-5 安西 慶三 (佐賀大学医学部肝臓・糖尿病・内分泌内科)

「災害時の患者支援アプリの開発」

特別講演 2

11:00 ~ 11:50

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長：三浦 順之助 (東京女子医科大学 糖尿病センター)

演者：Åke Lernmark (Lund University / CRC, TEDDY, Department of Clinical Sciences, Skåne University Hospital)

「Dissecting Autoimmune (type 1) Diabetes Etiology and Pathogenesis」

ランチョンセミナー 3

12:00 ~ 12:50

共催：日本イーライリリー株式会社

座長：今川 彰久 (大阪医科大学 内科学 I)

演者：廣田 勇士 (神戸大学医学部附属病院 糖尿病内分泌内科)

「最新のインスリン治療～進んできた、1型糖尿病の治療～」

一般演題 8

13:00 ~ 13:50

座長：粟田 卓也 (埼玉県立大学保健医療福祉学部共通教育科)

内淵 安子 (東京女子医科大学 東医療センター)

演者：OP8-1 重本 翔 (大阪医科大学附属病院 糖尿病代謝・内分泌内科 (内科学 I))

「高齢 1 型糖尿病患者の認知機能と血糖コントロール」

OP8-2 里村 敦 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

「インスリンペプチド特異的 T 細胞反応陽性の ketosis prone Type 2 diabetes 患者における患者背景の検討」

OP8-3 横井 愛紗 (神戸大学医学部附属病院 糖尿病・内分泌内科)

「1 型糖尿病患者における心エコー図を用いた左室拡張機能の検討」

OP8-4 井福 真友美 (順天堂大学医学部小児科)

「ストレイン解析を用いた小児から若年成人までの 1 型糖尿病患者の左房機能の評価」

OP8-5 森 友実 (東京女子医科大学 糖尿病センター内科)

「膵移植後の 1 型糖尿病患者における膵島関連自己抗体陽性率～多施設共同研究～」

閉会挨拶

13:50 ~ 14:00

三浦 順之助 (第 17 回 1 型糖尿病研究会 会長 東京女子医科大学 糖尿病センター)

市民公開講座

14:00 ~ 16:00

「1 型糖尿病の理解を深める」

座長：島田 朗 (埼玉医科大学 内分泌・糖尿病内科)

菊池 信行 (横浜労災病院こどもセンター 小児科)

演者：1. 田久保 憲行 (順天堂大学医学部 小児科学講座)

「1 型糖尿病の理解を深める：小児科医の立場から - ライフステージとライフサイクルを視野にいれた関わり -」

2. 利根 淳仁 (岡山済生会総合病院 内科・糖尿病センター)

「1 型糖尿病の理解を深める～内科医の立場から～」

3. 幕内 千賀子 (地方独立行政法人 神奈川県立病院機構 神奈川県立こども医療センター)

「1 型糖尿病の理解を深めるために～糖尿病療養指導士の立場から～」

4. 前田 利恵子 (家族・医療専門 臨床心理カウンセラー / 株式会社MOF 代表取締役社長)

「1型糖尿病の理解を深める：小児期発症患者の立場から「糖尿病の大きさ」

5. 神田 直之 (YOKOHAMA VOX スタッフ)

「1型糖尿病の理解を深める：成人発症患者の立場から「病気と会社の理解」

—— 第2会場 (3階 303) ——

ハンズオンセミナー2 9:00 ~ 9:50

共催：日本メドトロニック株式会社

SAP (ミニメド 640G システム) とリアルタイム CGM (ガーディアンコネクト) の使用方法のハンズオン

ランチオンセミナー4 12:00 ~ 12:50

共催：アステラス製薬株式会社 / 寿製薬株式会社

座長：花房 俊昭 (堺市立総合医療センター)

演者：池上 博司 (近畿大学医学部 内分泌・代謝・糖尿病内科)

「1型糖尿病の病態と治療」

一般演題9 13:00 ~ 13:50

座長：大津 成之 (中野島糖尿病クリニック)

永田 正男 (高砂市民病院)

演者：OP9-1 鈴木 潤一 (公立阿伎留医療センター 小児科 / 日本大学医学部 小児科学系小児科学分野)

「リラグルチド投与にて良好な血糖コントロールおよびインスリン分泌能を保っている
緩徐進行1型糖尿病の1女子例」

OP9-2 四方 雅隆 (富山大学 第一内科)

「アテゾリズマブ使用中に発症した複数の膵島関連自己抗体を有する急性発症1型糖尿病の1例」

OP9-3 原 一成 (東京都立多摩総合医療センター 内分泌代謝内科)

「内因性インスリン分泌能の改善を認めた劇症1型糖尿病の2例」

OP9-4 松本 真明 (国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科)

「成人期に自己免疫性脳炎を合併した小児期発症1型糖尿病症例」

OP9-5 佐藤 暁子 (東京女子医科大学病院 看護部)

「1型糖尿病患者の受け持ち経験が少ない看護師への支援内容の検討」